

第2回災害対策プレゼンテーション 笛吹中央病院

昨年度からAMG 臨床工学部災害対策ワーキンググループにて行っている災害対策プレゼンテーションの第2回を開催いたしました。

今回は「自施設の備え」と題し、透析施設内での災害への備えに関するプレゼンテーションや、実際にあった停電事例の報告などを行いました。船橋総合病院では、患者さんを巻き込んだ災害訓練を定期的実施し、患者さん・スタッフ双方が協力しあい共に防災意識を高める活動が報告されました。笛吹中央病院では、山梨県の特徴を踏まえた災害対策として、備蓄の強化など災害に耐える能力の強化やアクションカード・机上訓練を通じたスタッフ教育の強化を行っていました。また、彩の国東大宮メディカルセンターからは、落雷により発生した停電に対する院内及び透析室の対応の報告があり、停電により発生する事象や対応方法を紹介いただきました。様々な病院からの報告によって、新たな学びや発見を得ることのできる大変有意義な場となりました。

笛吹中央病院 臨床工学科 主任 中野 良城 北里大学出身

